

# やまばと通信

2018.1.4発行  
第 223号  
多摩市立図書館  
042-373-7955

切り絵「戌」（職員作成） 図案参考：『楽しい動物の切り紙』日貿出版社



※「2018」の数字と「戌」の文字が隠れています！

## 今年も図書館をご利用ください

今年は戌年。戌（犬）は人間との付き合いが長い動物です。多摩中央公園など市内に数多くある広々とした公園や多摩川の土手では、犬とお散歩している方の姿をよく見かけます。平成 27 年度の多摩市の犬の登録頭数は 5,823 頭※、犬が身近な動物であることがわかります。

例えば「犬と暮らす」のような身近なテーマに、図書館はお役に立ちたいと考えています。食事やしつけなど育て方だけでなく、永山図書館には『ペット六法』（誠文堂新光社 請求記号:R645.2）があります。相談コーナーでは、職員が資料に関するお問い合わせやご相談を承っております。

市民の皆さんそれぞれの読書の楽しみと課題解決のために、今年もどうぞ図書館をご利用ください。

※「平成 27 年度 犬の登録頭数・狂犬病予防注射頭数」（東京都内区市町村別）

東京都福祉保険局のホームページから (<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/>)

## 「調べ物に使える資料・情報紹介」 ～本館サービス係より～

今回は、自然環境「火山」を調べる上でオススメな本を2点ご紹介します

### 『理科年表』 国立天文台編纂 丸善 R403 年刊

1925,1973～継続購入中 1977,1991,1998欠本 最新版は2017（平成29年第90冊）

日本に火山はいくつあるのか、活火山はその内いくつか、今までに何回噴火しているのかなど、さまざまな情報が掲載されています。火山が含まれる地学部以外に、暦部、天文部、気象部、物理／化学部、生物部、環境部、附録から構成されています。

### 『気象年鑑』 気象業務支援センター・気象庁監修 気象業務センター R451 年刊

1995～継続購入中 最新版は2017

2017年の最新版では、2016年1年間の日本及び世界での火山の活動状況がわかり、参考資料の中にも1926年～2016年の噴火災害年表が掲載されています。その他、1年間の日々の天気図、気象計測値、台風・大雨、世界の天候、地球環境など気象に関するさまざまな情報が掲載されています。

## 「地域資料のご紹介」

～地域資料係より～

### 「セーノカミ（塞の神）」

ニュータウン開発が行われる以前、毎年1月14日の小正月に市内の各所で「セーノカミ」と呼ばれる行事が地域の子どもの手で行われていました。師走の12月に近所の家を回って集めた竹や木の枝を材料にして、稲刈りの終わった田んぼなどに、人の入れる大きさの円錐状の「小屋」を建てて中に筵（むしろ）を敷き、真ん中にヒジロ（囲炉裏）を切って、小屋の中で暖を取りながらお菓子を食べたりして遊びました。

年が明けて7日を過ぎると、今度は正月のお飾りや書き初めなどを集めて小屋の周りに並べました。14日の当日は、日が暮れてあたりが暗くなった頃を見計らい、小屋に火をつけて燃やしました。この時、樫の枝に刺した繭玉と呼ばれる団子を持って集まり、火にかざして焼いて食べました。これを食べると病気にならない、風邪を引かないと言われていたそうです。

この「セーノカミ」の行事も、ニュータウン開発に伴い、材料集めや場所の確保が難しくなると次第に行われなくなり、現在は、地域子ども会などが中心となって「どんど焼き」として行われるようになっていきます。

- ・『多摩市史 民俗編』（K7213.6 多摩市 1997）
- ・『多摩市の民俗（信仰・年中行事）』（K7387 多摩市 1993）
- ・『「落合風土記」「風土記かるた」「落合歳時記」』（K7382.1 峰岸松三 1981）
- ・『くらしぶり図絵』（K7213.6 峰岸松三 1986）
- ・『落合名所図絵』（K7213.6 峰岸松三 1989）



ごぞんじですか

## 「障がい者サービス」

一般の出版物をそのまま利用することが難しい方、図書館への来館が困難な方などの読書要求に応じていくことを目的として、障がい者サービスを行っています。主に4つのサービスがあります。皆様の周りで、「最近、活字が読みにくくなった」など障がい者サービスを利用できるのではと思う方がいらっしゃいましたら「図書館にこんなサービスがある」とぜひご紹介ください。

お問い合わせ：永山図書館 障がい者サービス担当（電話：042-337-6211）

### 1 録音図書・雑誌、点字図書の作製、貸出サービス

活字で書かれた本を音声でCDやカセットテープに録音したものを録音図書といい、音声に変換することを音訳といいます。そしてCDにデジタル録音したものはデージー図書※といいます。図書館では希望された本の録音図書を作製するほか、全国の図書館から取寄せもしています。

点字図書もご用意しています。取寄せのほかに、リクエストに応じ、市内で活動する点訳グループへ依頼し作成しています。

※デージー（DAISY）は Digital Accessible Information System の略です。

### 2 対面朗読サービス

視覚等の障がいがある方を対象に、利用者が希望する図書館資料を音訳者が対面式で音訳するサービスです。

### 3 視覚等障がい者用情報機器の設置

視覚等の障がいがある方の読書を支援するため、情報機器を主に永山図書館に設置しています。

- ・拡大読書器（据え置き型と携帯型があります。携帯型は関戸図書館にも設置）
- ・合成音声ソフトによる画面読み上げ機能付きパソコン
- ・本の活字をスキャンして読み上げる音声読書機 など

### 4 宅配サービス

図書館に来館することが困難な方に、希望する図書などを自宅へ届け、回収するサービスです。平成26年度からは高齢者施設に入居されている方で外出が困難な方にもサービスを行っています。※このサービスを受けることができるのは、市内に在住・在勤・在学の方です。

※宅配できる地域は市内のみです。

その他、大きな字で読みやすい「大活字本」、本を読みやすくするための「リーディングルーペ」「リーディングトラック」を市内各図書館のカウンターにご用意しています。また、耳が聴こえ難い方には筆談でも対応しています。

## 音訳者を目指して勉強中！

約10年ぶりに音訳者養成講座を開催し、初級・中級の2年コースのうち、初級コースが終了しました。受講者は中級講座終了後、図書館の音訳者として活動します。

対面朗読の実習中



## ～数字で見る図書館（学校連携について）～

子どもの読書活動を推進する上で、図書館と学校・学校図書館の連携は特に重要です。図書館では開館当初から学校とのつながりを大切にしてきました。現在は、学校の要望に応じて、調べ学習などのテーマに合わせた本をまとめて学校に貸し出しています。

### 統計データ（小中学校別貸出冊数）『平成28年度多摩市の図書館』より

	小学校		中学校		合計	
	校	冊	校	冊	校	冊
平成28年度	16	6,775	9	3,500	25	10,275
平成27年度	16	8,112	9	3,599	25	11,711
平成26年度	17	6,444	9	2,840	26	9,284

調べ学習や朝読書などで利用する資料は「一時移管」という形で図書館から学校に届けられます。これは、市立図書館の蔵書を一時的にその学校図書館の蔵書にするシステムです。移管された市立図書館の蔵書は、児童・生徒が学校図書館の蔵書と同じように借りることができます。市立図書館の蔵書が、多摩市の学校と学校図書館をバックアップしています。



## 利用者カードの更新について ～図書館からのお願い～

### □利用者カードの有効期限は5年間です。

※利用資格が通勤、通学、入院（入所）の方は、有効期限が5年未満の場合があります。

有効期限が近づいた方には、窓口で更新手続きについてご案内しています。期限が切れる前に図書館カウンターで更新の手続きをお願いします。期限が切れた方も同様に更新手続きをお願いします。

更新手続きでは、ご本人が来館し、本人確認書類のご提示と、利用者登録申込書の再記入を行っていただきます。

本人確認書類は、健康保険証、運転免許証などの「お名前」「ご住所」「生年月日」を確認できるものをお持ちください。

また、在勤、在学の方は「勤務先」「通学先」が確認できるものも併せてお持ちください。ご不明な点は窓口にお問合せください。